

「冬季五輪招致に関する札幌市民の意思を確認するための住民投票を求める請願」に賛同します

11月18日、札幌市内の学者 研究者 弁護士が、2030年冬季オリンピック パラリンピック（以下「冬季五輪」）の札幌招致について市民の意思を確認する住民投票を、来年4月の市長選挙 市議選挙と同時に実施することを求める請願を市議会に提出しました。選挙との同時実施は、労力や経費が大幅に軽減される利点があるとも指摘しています。

札幌市は、市民の日常生活感覚からは実感できない巨費を投じ、「世界が驚く、冬にしよう。」と招致スローガンを掲げ、「これを活用してまち全体を変えていく」（秋元市長）という大がかりな構想のもとに招致活動を進めています。市議会の多数会派も同調しています。

冬季五輪招致は「市政に関する重要な事項」です。札幌市自治基本条例は、「市は、市政に関する重要な事項について、市民の意思を確認するため住民投票を実施することができる。」と規定していることから、この住民投票の実施は市政の基本ルールに則しています。

札幌市が2022年3月に実施した冬季五輪招致に関する意向調査は一部の市民を対象としたもので、その不十分さが各方面から指摘されています。その後、札幌市は招致への市民理解を深めるための活動を続けるとしばしば公言していますので、これをふまえて、まちづくりの主体者である市民が最終的に意思を表示する場が必要です。

以上のことから、住民投票の実施を求める請願に賛同し、その実現を強く求めます。

【要請事項】 冬季五輪招致に関する札幌市民の意思を確認するための住民投票を求める請願に賛同し、住民投票の実施を強く求めます。

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

※いただいた署名は札幌市議会に提出する以外の目的では使用いたしません。

締め切り：2022年12月5日

| 呼びかけ団体 | 取り扱い団体 |
|---|--------|
| 2030年札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致問題を考える市民の会 構成団体：冬季五輪招致に関する住民投票の実施を求める会、札幌オリパラ招致問題を考える会、子どもの未来を考える札幌市民の会、札幌の「みどり」と川を守る会 【連絡・問合せ先】市民ネットワーク北海道気付 〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 TEL 011-219-0112 FAX 011-219-0113 | |